

分科会番号・名	主な内容
---------	------

## ◇乳幼児期の実践

1 障害の早期発見と地域療育システム	母子・地域保健、健診、親子教室、通園事業・通園施設の条件整備、児童福祉法、子ども・子育て新システムなど
2 専門施設における保育・療育	実践のすすめ方、クラス・集団づくり、あそび、保護者支援、保育所、幼稚園との連携、子ども・子育て新システムなど
3 保育所・幼稚園における保育・療育	発達の見方、クラス編成・集団編成、あそび、就学までにつけたい力、保育条件整備、保護者との連携、子ども・子育て新システムなど
4 発達のおくれ	発達のおくれのある子どもの保育、集団編成、あそびなど
5 自閉症・自閉的傾向	自閉的傾向をもつ子どもの保育、問題行動のとらえ方、コミュニケーション、集団指導と個別指導など
6 多動な子・集団参加が困難な子	多動な子ども、LD、ADHD、高機能自閉症児などの理解、クラスと集団あそび、個別の指導、育児相談など
7 肢体不自由・重症児	訓練のあり方、生活づくり、あそび、専門施設と保育園、家族援助、摂食指導、職種間の連携、医療的ケアなど

## ◇学齢期の実践

8 就学・修学・教育条件整備	就学指導・就学相談・体験入学。過大校・学級問題と教育条件整備。障害児学校・学級、通級指導教室等の新増設・充実の課題など。福祉や医療機関との連携、相談機能、就学相談、センター的機能とコーディネーターの役割など
9 小・中・高校などにおける教育	全校での支援体制づくり、校内委員会の設置と運営、コーディネーター、スクールソーシャルワーカー、巡回相談等の活用など 通常学級・通級指導、授業づくりのあり方、授業内外での援助のあり方、集団づくりと集団保障 子どもの見方、発達検査やその他の検査の活用、指導計画、評価など
10 障害児学級の実践	教育課程と授業づくり、集団編成、校内支援、通常学級や通級指導との連携など
11 障害児学校の実践	教育課程編成、授業計画と実践、集団編成、複数担任、教材、学習指導要領など
12 後期中等教育	教育内容、教育課程、労働教育、キャリア教育、新タイプの高等特別支援学校・高校内分校、高校の教育、高等部の実践、職業教育と進路指導、アフターケアなど
13 寄宿舎教育・生活教育	寄宿舎の役割、生活づくり、生きる力を育てる実践、職員体制、統廃合問題など
14 放課後保障と地域での生活	放課後や長期休暇中の生活実態、学童保育所の入所、障害児学童、放課後等デイ、サマースクールなど
15 教科指導と授業づくり	国語とことばの発達、算数・数学、理科・社会・生活・総合的学習など。教材・教具の工夫、学習集団など
16 交流、共同教育、障害理解学習	学び合い、育ち合う交流・共同教育。障害・障害者問題の理解を育てる学習。障害者自身の自分理解学習など

## ◇青年期、成人期の実践

17 18歳以降の教育	卒後の実態・移行支援、進学、専修学校の実践、専攻科の設置や実践、自立訓練事業などを活用した学びの場づくりと実践など
18 青年学級、余暇、文化活動	社会教育の実践、生涯学習、制度保障。音楽活動、演劇・ミュージカル、人形劇。余暇活動や自主的な活動の交流など
19 就労施設等での支援	事業所や施設づくり、資金づくりと運営、作業・労働内容、集団づくり、地域連携、制度改善など
20 障害の重い人の日中活動	重度知的障害、「強度行動障害」、重症心身障害のある人たちへの支援、コミュニケーション、医療的ケア、労働、生きがいづくりの場と活動、制度改善、重い知的障害のある高齢者への支援
21 企業等での就労支援	就労生活の実態や悩み、安定就労への援助、就労への移行支援、援助付就労、ハローワークとの連携、制度改善など
22 暮らし場での支援	グループホームや生活施設づくり、運営方法、日課、生活空間、集団づくり、職員集団、制度改善など
23 地域での生活と支援	自立への願い、所得保障、ヘルパー、住宅、デイサービス、ボランティア、地域、ケアマネ、制度改善など 権利侵害、仕事や生活の問題、恋愛、結婚と家庭生活、子育て、近所づきあいなど
24 壮年期、高齢期、中途障害	障害の受容、生活と労働、仕事の開拓、家族との連携。高齢と障害。作業所づくり、介護保険、後期高齢者医療、制度改善など

## Ö å ÑµÄ”´› Xî«q]J

25 重症心身障害1 笑顔の獲得などを課題とする人たちの生活と発達	T D ‡pwCa]J›‹m w--z\Ææ¶Üw¬qzHÁzÝNz•îì‹z xqÆ^z Zđ--sr
26 重症心身障害2 人やものに向かう力などを課題とする人たちの生活と発達	T D ‡pwCa]J›‹m w--zA{¯qz: zÚ?zì^´z~ÚáÇ-”³ãï ^z-P»Ésr
27 聴覚障害のある人たちの生活と発達	t «¯q~ÚáÇ-”³ãï ^z&Y,¶zèft”ì‹z ~ @wCaw...z™8µs- -q ìì‹sr
28 知的障害のある人たちの生活と発達	â ÑµÄ”´›_è`h§ .Mzªfq¶í È z•~--] ~\$ÀnX“z-P»Éz ¶íªf áæz\Æì‹z! z xìÆ^~B,nX“zÑ‡--z,Ñ§ sr
29 肢体障害のある人たちの生活と発達	Ë•wOS=qî«z©•\$-žz¶fwK“Mz ìì‹z xqÆ^ {Ö.Ç8T’házR 8›_è`h--•©•zñ±wK“MzËíË•©•zæËíæÄ”³ãïw]Jsr
30 病弱などの人たちの生活と発達	\V”—›-o”zÄ°¶fî«z.Ç8T’™8µs--‡pwK“Mz»”ÚÆç-žz©• qwË sr
31 自閉症の人たちの生活と発達	â ÑµÄ”´›_è`hî«wU zH § z©•qwË È•›Qz ©đJæ^~wq’Q Mz~ÚáÇ-”³ãïw—›-o”zB,ì‹qx ì‹z\qy•A{›-o”îì«sr
32 LD、ADHD、高機能自閉症等の人たちの生活と発達	r‹wî6qË•zÈ•›Qz--î«z&Y,¶zã8C_T’--z ì‡pwÚET‹z ¶í~¶fnX“zL]™~sÖÆ^sr
33 精神障害のある人たちの生活と権利	xq§ ©•qË• á^z•¬\Æq§ z“Äq\Æz^ÀtwpÄsr
34 障害のある人の性と生	Q\$†‹HÁt `’X\V”Vbz xšzÁjzâ,•Ë•t ah--•§ wî«ìvz Q--È8w^²
35 障害者運動	VbÚÿqíáèçèÙ”Äz @fUÄ~ ]q~ z©,Šù™~íqziù§ O_Ú`z pç-ez€SVzRâ™_zVb4çzÁáÚË• z™8ð, ©•sr
36 まちづくりとバリアフリー	ìè; wFîz‡j:UÆ^z) r«Oz‡jnX“Ú«zìæžÑæ”OzwBq‡jnX “zEPq ¥sr
37 親、きょうだい、家族	•V•Oimwð^zÑ•Úæ”±Ù”ÄwK“MzHÁsr

## Ö› üJq

特別1 発達保障をめざす相談活動	Ca-Ë›Š_bìŠÆ^wî«•³µÄÜzØNq]J›¶ KM‡b
特別2 入所施設やグループホームなどの暮らしの場を考える	[Ä]pxÖtªf4; U ›Ö`om‡b{;’wÖ›ŠY”Ý¯qq“X^ìv` ‡•O
特別3 表現活動交流	†h•f3srwÆ^tq“X%q\–UÿQ‡`h{[Äw¥ hjUrcæs¥Mp¯qÆ^t q“XæpM”Tìv`‡b
特別4 なかまの分科会	X`•`]qzMVUM•\•T’wÄsr›é`KM‡b

### 分科会レポートの提出方法

f 全国事務局 t@èÙ”Ä^Rw ¾V¯›e{`oXi^M{ „@ ¾V¯tK” 「プライバシーの保護に関する留意事項」› “z y所定の形式 p 7月2日 (月) まで tz 全国事務局に提出`oXi^M{ yèÙ”Äx€C t Ç^•”@èÙ”ÄB¯t L`‡b{ ...Ä²ÈWwsM pÔË ìxzüJqpxC¯pV‡dœ{ † àxqÔwNùp プロジェクター設備はありません{

### 自主出版物の委託方法

f 全国事務局 t 「取扱方法」と申込書›e{`oXi^M{ ②7月2日 (月) までに t w {p 全国事務局 t ^Xi^M{